

ガスヒートポンプエアコン

納入仕様書

S 1 形 チラーシステム 水熱交換器ユニット/(チラー専用)室外ユニット

製品	名					
御提出	先					
御納入	先					
平成	年	月	日	提出		

受	/	/	/
受 領 印			
-			

パナソニック産機システムズ株式会社

	形	名		水熱交換器ユニット					
	品	番		S-G500WHS1					
Let	冷	分却能力	kW	50.0					
性能	加熱能力(標準)		加熱能力(標準)		kW	60.0			
	加熱能	力(低温)	kW	60.0					
外		高さ	mm	1, 000					
形寸		幅	mm	3 9 5					
法		奥行き	mm	9 6 5					
	製品	質量	kg	1 3 0					
/\$2	ネル色(マ	ンセル記号)		シルキーシェード(1 Y 8.5/0.5)					
	電源			単相200V 50/60Hz					
電	運転電流		Α	0.05/0.035					
気	**** *** **		W	9/6					
特性	加熱	運転電流	Α	0.05/0.035					
注	加热	消費電力	W	9/6					
	標準冷温	l水流量	m³/h	8. 6					
	水圧	損失	kPa	7. 3					
	機内保	有水量	m³	0. 012					
f	最低必要機 然	外保有水量	m³	0. 28					
	水回路制	限圧力	MPa	0.686					
	冷媒制征	卸方式		電子制御弁					
熱交換器			冷温水熱交換器						
凍結防止保護装置			保護サーモ						
配	冷媒	ガス管	mm	φ 2 8. 5 8 (ろう付)					
管	77 休	液管	mm	φ 1 5. 88 (ろう付)					
関	۲	レン配管		R 1 オネジ (25A)					
係	冷温水	(出入口配管		Rp2 メネジ(50A)					

※冷却能力および加熱能力は、JIS B 8613に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷却時	加熱時(標準)	加熱時(低温)
水熱交換器ユット 水温	出口7℃	出口45℃	出口45℃
室外側吸込空気温度	35°C D B	7°CDB⋅6°CWB	2°C D B · 1°CWB

	形	名		水熱交換器ユニット					
	品	番		S-G710WHS1					
Let	冷	分却能力	kW	7 1. 0					
性能	加熱能力(標準)		kW	80.0					
	加熱能	力(低温)	kW	80.0					
外		高さ	mm	1, 000					
形寸		幅	mm	3 9 5					
法		奥行き	mm	965					
	製品	質量	kg	1 5 0					
パン	ネル色(マ	ンセル記号)		シルキーシェード(1Y 8.5/0.5)					
	電源			単相200V 50/60Hz					
電	運転電流		Α	0.05/0.035					
気	冷却	消費電力	W	9/6					
特 性	加熱	運転電流	Α	0.05/0.035					
往	加热	消費電力	W	9/6					
	標準冷温	l水流量	m³/h	1 2. 2					
	水圧	損失	kPa	8. 3					
	機内保	有水量	m ³	0. 017					
£	最低必要機	外保有水量	m ³	0. 41					
	水回路制	限圧力	MPa	0.686					
	冷媒制征	卸方式		電子制御弁					
熱交換器			冷温水熱交換器						
				保護サーモ					
配	ガス管		mm	φ 3 1. 7 5 (ろう付)					
管	冷媒	液管	mm	φ 1 9. 0 5 (ろう付)					
関	۲	レン配管		R 1 オネジ (25A)					
术	係 冷温水出口配管			Rp2 メネジ(50A)					

※冷却能力および加熱能力は、JIS B 8613に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷却時	加熱時(標準)	加熱時(低温)
水熱交換器ユット 水温	出口7℃	出口45℃	出口45℃
室外側吸込空気温度	35°C D B	7°CDB⋅6°CWB	2°CDB·1°CWB

■標準機 * 品番の(S)は単相機種

	品 番							U-GH560S1(S)D				
			•				0 41100		(0)2			
外	高さ	7	mm	2, 228		ェ		排気量	L	2. 488		
形寸	幅		mm	1, 6	1, 650			定格出力	kW	12. 4		
法	奥行	Ţ	mm	1, 000	(+80)	ジ	潤滑油	種類		パナソニック純正		
	質量		kg	76	65	ン	/担/用/四	封入量	L	43		
	冷却自		kW	50.	. 0		スタ-	ーターモーター		DC12V × 2. OkW		
ᄮ				-	_		スケ	ターター方式		AC/DC変換式DCスターター		
性能	加熱負		kW	60.	. 0	Т	ンジン	種別×封入量	L	パナソニック純正×24		
HE				-	_)	令却水	濃度・凍結温度		50V/V% • −35°C		
	加熱低溫	温能力	kW	60.	0		冷却水	ポンプ定格出力	kW	0. 16		
	電	源		三相200V	単相200V		冷	ì媒×封入量	kg	HFC[R410A] × 11.5		
	運転電流	冷却運転	Α	4.0/4.0	7.1/7.0		3	空気吸込口		正面・背面		
電	建拟电机	加熱運転	Α	3.2/3.1	5.6/5.5		空気吹出口			上面		
気特	消費電力	冷却運転	kW	1.33/1.33	1.33/1.33			冷媒ガス管	mm	φ28.58(ろう付)		
	月 月 电	加熱運転	kW	1.02/1.02	1.02/1.02	配管		冷媒液管	mm	φ15.88(ろ う 付)		
性	力率	冷却運転	%	95/95	93/94	関関	熄	燃料ガス配管ロ		R3/4(オネシ゛)		
	刀平	加熱運転	%	94/94	91/93	係		 排気ドレンロ	mm	φ20 (外径φ25ホース付属)		
	始動電	流	Α	30,	/30		·	がメバトレンロ	111111	(付属ホース長350mm)		
燃	冷却選	重転	kW	43.	5		運転音(静音モード)		dB (A)	58 (56)		
料消				-	-			送風機形式		プロペラファン×2		
費	加熱運	重転	kW	46.	. 0	送風装置		定格風量	m³/min	380		
量				-	_			定格出力	kW	0. 70 × 2		
圧	指定冷冽	東機油		HP	-9		ドレ	・ン用ヒーター	W	40		
縮	冷凍機油	封入量	L		4		塗装	色(マンセル記号)		シルキーシェート (1Y8. 5/0. 5)		
機	クランクケース	<u> </u>	W	3	0	-	臭気触媒	触媒の種類(貴金	(属)	酸化触媒(Pt)		

≪注記≫

1. 冷却能力および加熱能力は、JIS B 8613および8627に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷却時	加熱時(標準)	加熱時(低温)
水熱交換器ユニット水温	出口7℃	出口45℃	出口45℃
室外側吸込空気温度	35°CDB	7°CDB ⋅ 6°CWB	2°CDB • 1°CWB

- ・加熱使用可能範囲は、室外側吸込空気温度-20℃DB・-21℃WB以上です。
- 2. 燃料消費量は、総(高位)発熱量基準です。
- 3.室外ユニットの運転音は、正面1m・高さ1.5mにおける値です。(無響室換算)。実際に据え付けた場合は、 周囲の騒音や反響などにより、数値は大きくなるのが普通です。
- 4. 表中では、50/60Hzでの値を表します。その他は50Hz・60Hz共通です。
- 5. 仕様は予告なしに改良などにより変更することがあります。
- 6. 静音モード選択時は、条件によっては、所定の能力を発揮できない場合があります。

■ハイパワー

* 品番の(S)は単相機種

品 番							U-GZ560S1(S)D				
外	ī	高さ		mm	2, 2	228	エ	_工 排気量			2. 488
形寸		幅		mm	1, 6	650	ン 定格出力		kW	12. 4	
法	Ī	奥行		mm	1, 000	1, 000 (+80)		Ŧ	種類		パナソニック純正
	質	量		kg	78	30	シ潤滑	Ą	封入量	L	43
.l-\-	冷却	却能力	J	kW	50.	0	ス	ター	ターモーター		DC12V × 2. 0kW
性能	加熱	熟能丿	J	kW	60.	0		スタ	ーター方式		AC/DC変換式DCスターター
HE	加熱化	氐温쉵	趋力	kW	60.	0	エンジ		種別×封入量	L	パナソニック純正×24
		電測	亰		三相200V	単相200V	冷却水		濃度・凍結温度		50V/V% • −35°C
		冷却	発電時	Α	0.4/0.4	0.5/0.5	冷去]水オ	ポンプ定格出力	kW	0. 16
	運転電流	運転	非発電時	Α	4.0/4.0	7.1/7.0		冷媒	某×封入量	kg	HFC[R410A] × 11.5
	建拟电机	加熱	発電時	Α	0.4/0.4	0.5/0.5		空	気吸込口		正面・背面
		運転	非発電時	Α	3.2/3.1	5.6/5.5		空気吹出口			上面
電		冷却	発電時	kW	0.10/0.10	0.10/0.10		冷媒ガス管		mm	φ28.58(ろ う 付)
気	消費電力	運転	非発電時	kW	1.33/1.33	1.33/1.33	配		冷媒液管	mm	φ15.88(ろ う 付)
特	府 其电力	加熱	発電時	kW	0.10/0.10	0.10/0.10	管 関	燃料	料ガス配管口		R3/4(オネシ゛)
性		運転	非発電時	kW	1.02/1.02	1.02/1.02	係	排		mm	φ20 (外径φ25ホース付属)
		冷却	発電時	%	64/66	85/94		125	XIIVOI	111111	(付属ホース長350mm)
	力率	運転	非発電時	%	95/95	93/94	運輸	音	(静音モード)	dB(A)	58 (56)
	カギ	加熱	発電時	%	51/66	85/95			送風機形式		プロペラファン×2
		運転	非発電時	%	94/94	91/93	送風装	置	定格風量	${\rm m}^3/{\rm min}$	380
	始重	動電流	ì	Α	30,	/30			定格出力	kW	0.70×2
燃	冷却運	≢ ∓	発電時	kW	46.	7	ŀ	・レン	ノ用ヒーター	W	40
料消	7740年	+ 4	非発電時	kW	43.	43. 5		装色	.(マンセル記号)		シルキーシェート* (178.5/0.5)
費	加熱運	# -	発電時	kW	48.	48. 6		媒	触媒の種類(貴金	属)	酸化触媒(Pt)
費量	川然建	ポープ 非発電時 kW 46.0				容量	kW	2. 0			
圧			東機油		HP		発電	幾	種類		永久磁石界磁形
縮	冷凍機	油封	入量	L		4			生块		三相同期発電機
機	機 クランクケースヒーター W		W	30							

≪注記≫

1.冷却能力および加熱能力は、JIS B 8613および8627に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷却時	加熱時(標準)	加熱時(低温)
水熱交換器ユニット水温	出口7℃	出口45℃	出口45℃
室外側吸込空気温度	35°CDB	7°CDB ⋅ 6°CWB	2°CDB ⋅ 1°CWB

- ・加熱使用可能範囲は、室外側吸込空気温度-20°CDB・-21°CWB以上です。
- 2. 燃料消費量は、総(高位)発熱量基準です。
- 3.室外ユニットの運転音は、正面1m・高さ1.5mにおける値です。 (無響室換算) 。実際に据え付けた場合は、 周囲の騒音や反響などにより、数値は大きくなるのが普通です。
- 4. 表中では、50/60Hzでの値を表します。その他は50Hz・60Hz共通です。
- 5. 仕様は予告なしに改良などにより変更することがあります。
- 6. 静音モード選択時は、条件によっては、所定の能力を発揮できない場合があります。

■標準機 * 品番の(S)は単相機種

品 番						U-GCH710S1(S)D				
外	高さ	\$	mm	2, 228		I	排気量		L	2. 488
形寸	幅		mm	2,	026	レ		定格出力	kW	15. 7
法	奥行	Ţ	mm	1, 000	0 (+80)	ジ	潤滑油	種類		パナソニック純正
	質量		kg	8	30	ン	川川川	封入量	L	50
	冷却能	也	kW	7	1. 0		スタ・	ーターモーター		DC12V × 2. 0kW
性							ス・	ターター方式		AC/DC変換式DCスターター
能	加熱能		kW	80	0. 0	I	こンジン	種別×封入量	L	パナソニック純正×26
	加熱低温	能力	kW	80	0. 0] ;	冷却水	濃度・凍結温度		50V/V% • −35°C
	電源	Ţ.		三相200V	単相200V		冷却水	(ポンプ定格出力	kW	0. 16
	運転電流	冷却運転	Α	5.3/5.3	9.2/9.1		冷	ì媒×封入量	kg	HFC[R410A] × 11.5
電	建拟电机	加熱運転	Α	4.5/4.5	8.0/7.9			空気吸込口		正面・背面
気特	消費電力	冷却運転	kW	1.70/1.70	1.70/1.70		空気吹出口			上面
特	府 其电刀	加熱運転	kW	1.45/1.45	1.45/1.45			冷媒ガス管	mm	φ31.75(ろう付)
性	力率	冷却運転	%	93/93	92/94	配管		冷媒液管	mm	φ19.05(ろう付)
	カギ	加熱運転	%	92/92	91/93	関	燃	燃料ガス配管ロ		R3/4 (オネシ゛)
	始動電流		Α	30/30		係	係 排気ドレンロ		mm	φ20 (外径φ25ホース付属)
燃料	冷却選	基	kW	67	'. 9					(付属ホース長350mm)
消							運転音		dB (A)	63 (60)
費	加熱週	転	kW	68	. 1	<u> </u>		送風機形式		プロペラファン×2
量						逆	É風装置	定格風量	m ³ /min	440
圧	指定冷凍				P-9	L		定格出力	kW	0. 70 × 2
縮	冷凍機油	封入量	L		5. 5	$ ule{1}$		vン用ヒーター	W	40
機	クランクケース	<u> </u>	W		30		塗装			シルキーシェート゛(1Y8. 5/0. 5)
						L	臭気触媒	性 触媒の種類(貴金	:属)	酸化触媒(Pt)

≪注記≫

1.冷却能力および加熱能力は、JIS B 8613および8627に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷却時	加熱時(標準)	加熱時(低温)
水熱交換器ユニット水温	出口7℃	出口45℃	出口45℃
室外側吸込空気温度	35°CDB	7°CDB ⋅ 6°CWB	2°CDB ⋅ 1°CWB

- ・加熱使用可能範囲は、室外側吸込空気温度-20°CDB・-21°CWB以上です。
- 2. 燃料消費量は、総(高位)発熱量基準です。
- 3. 室外ユニットの運転音は、正面1m・高さ1.5mにおける値です。 (無響室換算)。実際に据え付けた場合は、 周囲の騒音や反響などにより、数値は大きくなるのが普通です。
- 4. 表中では、50/60Hzでの値を表します。その他は50Hz・60Hz共通です。
- 5. 冷媒ガス管、冷媒液管の() 内の数値は、最大配管長が90m(相当長)を超える場合の値です。 (レデューサーは現地手配となります。)
- 6. 仕様は予告なしに改良などにより変更することがあります。
- 7. 静音モード選択時は、条件によっては、所定の能力を発揮できない場合があります。

■ハイパワー

* 品番の(S)は単相機種

品 番							U-GCZ710S1(S)D				
外	, I-7 C		mm	2,	228	ェ	排気量		2. 488		
形寸		幅			2,	026	ン	定格出力	kW	15. 7	
法	奥行		mm	1, 00	0 (+80)	ジ 潤滑油	種類		パナソニック純正		
	質量			kg	8	345	ン 西海西	封入量	L	50	
المار	冷劫	印能力]	kW	71. 0		スターターモーター			DC12V × 2. 0kW	
性能	加索	ぬ能力	J	kW	8	0. 0	スターター方式			AC/DC変換式DCスターター	
吊比	加熱仰	氐温能	力	kW	8	0. 0	エンジン	種別×封入量	L	パナソニック純正×26	
		電源			三相200V	単相200V	冷却水	濃度・凍結温度		50V/V% • −35°C	
		冷却	発電時	Α	3.1/3.1	5.1/5.1	冷却才	ポンプ定格出力	kW	0. 16	
	宝 起 電 法	運転	非発電時	Α	5.3/5.3	9.2/9.2	冷	˙媒×封入量	kg	HFC[R410A] × 11.5	
	運転電流	加熱運転	発電時	Α	2.6/2.6	4.3/4.2		空気吸込口		正面・背面	
			非発電時	Α	4.5/4.5	8.0/7.9		空気吹出口		上面	
電	消費電力・	加熱	発電時	kW	0.95/0.95	0.95/0.95		冷媒ガス管		φ31.75(ろう付)	
気			非発電時	kW	1.70/1.70	1.70/1.70	配管	冷媒液管	mm	φ19.05(ろう付)	
特			発電時	kW	0.78/0.78	0.78/0.78	関	料ガス配管口		R3/4 (オネシ゛)	
性		運転	非発電時	kW	1.45/1.45	1.45/1.45	係	排気ドレンロ		φ20 (外径φ25ホース付属)	
		冷却	発電時	%	88/88	92/94		非文(ドレンロ	mm	(付属ホース長350mm)	
	力率	運転	非発電時	%	93/93	92/94	運転音	・(静音モード)	dB(A)	63 (60)	
	71+	加熱	発電時	%	86/86	91/93		送風機形式		プロペラファン×2	
			非発電時	%	92/92	91/93	送風装置	定格風量	m³/min	440	
	始重	始動電流 A		Α	30)/30	定格出力		kW	0. 70 × 2	
燃	◇却渾;	発電時			69. 8		ドレン用ヒーター		W	40	
料消	7747年	冷却運転 非発電時		kW	67. 9		塗装色(マンセル記号)			シルキーシェート* (148.5/0.5)	
費量	加熱電	≒ ∓	発電時	kW). 8	臭気触媒			酸化触媒(Pt)	
量		加熱運転非発電時		kW		3. 1		容量	kW	2. 0	
圧	E 指定冷凍機油				P-9	発電機	種類		永久磁石界磁形		
縮	冷凍機			L		i. 5		1王双		三相同期発電機	
機	機 クランクケースヒーター			W		30					

≪注記≫

1.冷却能力および加熱能力は、JIS B 8613および8627に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷却時	加熱時(標準)	加熱時(低温)
水熱交換器ユニット水温	出口7℃	出口45℃	出口45℃
室外側吸込空気温度	35°CDB	7°CDB ⋅ 6°CWB	2°CDB ⋅ 1°CWB

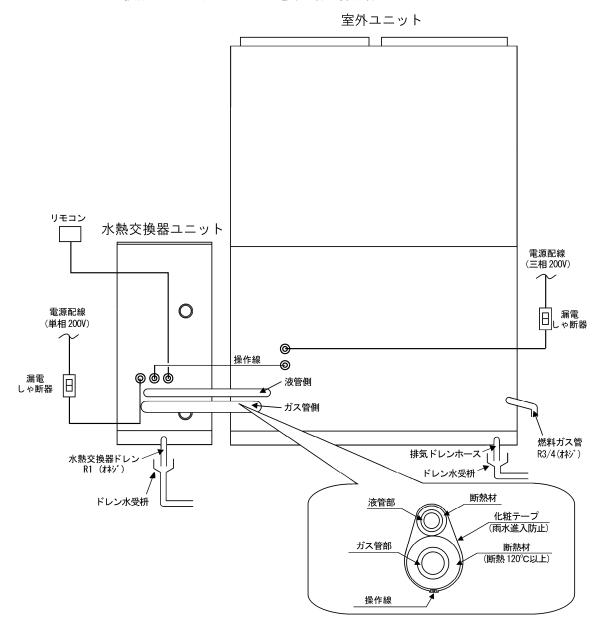
- ・加熱使用可能範囲は、室外側吸込空気温度-20°CDB・-21°CWB以上です。
- 2. 燃料消費量は、総(高位)発熱量基準です。
- 3. 室外ユニットの運転音は、正面1m・高さ1.5mにおける値です。 (無響室換算)。実際に据え付けた場合は、 周囲の騒音や反響などにより、数値は大きくなるのが普通です。
- 4. 表中では、50/60Hzでの値を表します。その他は50Hz・60Hz共通です。
- 5. 冷媒ガス管、冷媒液管の()内の数値は、最大配管長が90m(相当長)を超える場合の値です。 (レデューサーは現地手配となります。)
- 6. 仕様は予告なしに改良などにより変更することがあります。
- 7. 静音モード選択時は、条件によっては、所定の能力を発揮できない場合があります。

- (1) 水熱交換器ユニットと室外ユニットの組合せ
- ●水熱交換器ユニットは室外ユニットと1:1の接続になります。

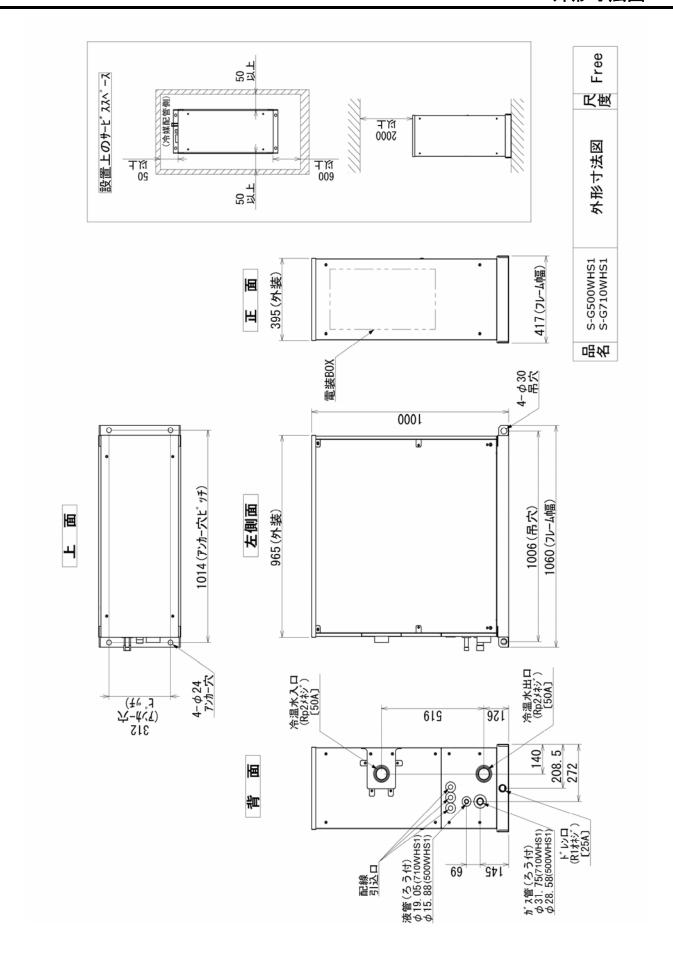
室外ユニット	水熱交換器ユニット
560形×1台	S-G500WHS1
7 1 0形× 1台	S-G710WHS1

(2) 工事要領図

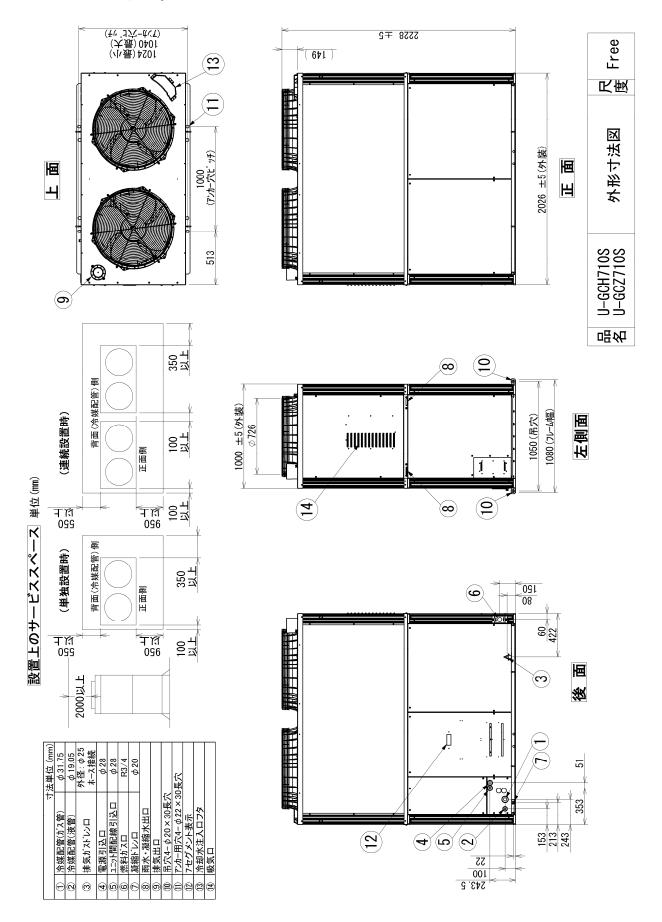
●室外ユニット・水熱交換器ユニット、リモコン・電源配線・操作線



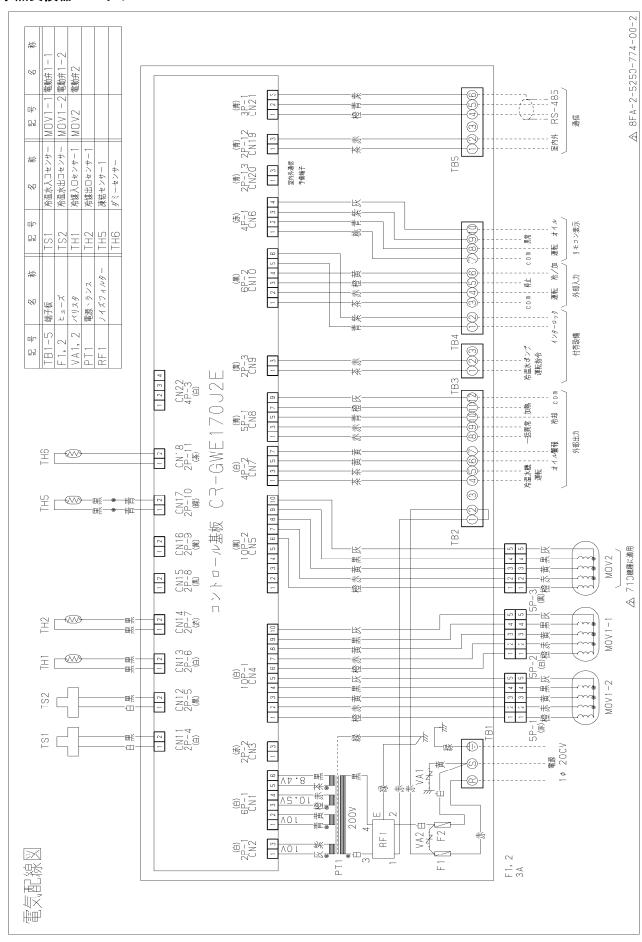
※室外ユニット排気ドレン管と、水熱交換器ユニットのドレン管は共有しないでください。 排気ガスが水熱交換器ユニット内に流入し、腐食などの原因になります。



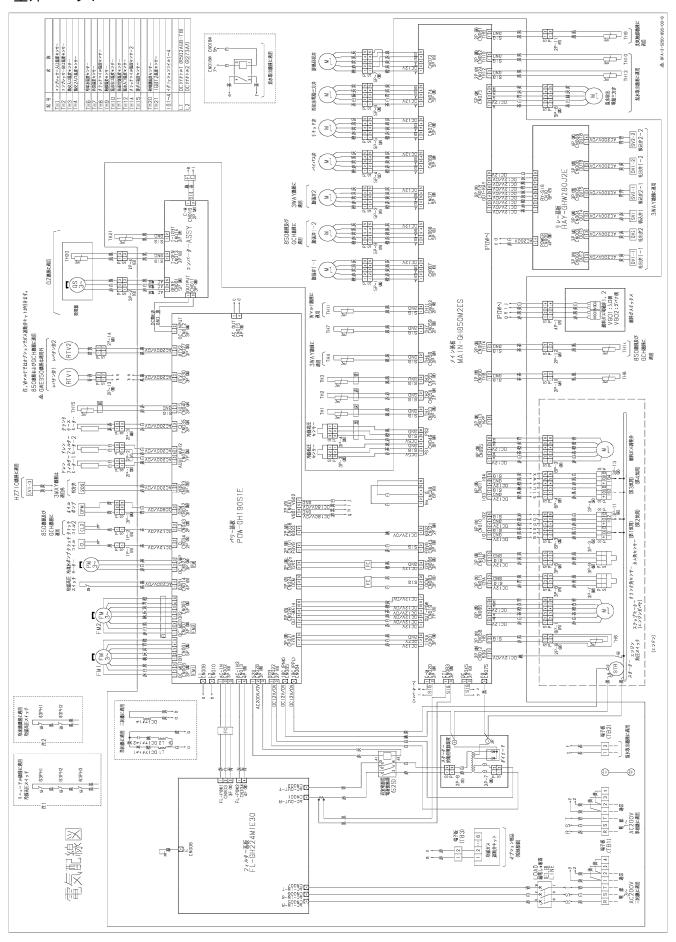
■710形:チラー専用室外ユニット



水熱交換器ユニット



室外ユニット



《付属書類》

- 据付工事説明書(据付編)
- ●据付工事説明書(電気工事編)
- 据付工事説明書(試運転編)
- ●取扱説明書

1.本 体

(1)室外ユニット U-

台

(2) 水熱交換器ユニット

s-

台

(3) リモコン

CZ-10RT15G

台

CZ-10RTGXA

1 台

2. 納入範囲表

〇納入範囲 ×納入範囲外

	•					
項目	納入	備考	項目	納入	備考	
立会検査	×		建物および基礎	×	防振マット類も納入範囲外となり ます。	
荷造運搬	0	車上渡しとします。	保温保冷工事	×		
現場内小運搬	×	車上から基礎上までは貴社にてお 願いいたします。	冷媒追加 チャ ー ジ	×	冷媒配管長が規定以上の場合は冷媒(R410A)を追加してください。	
据付	×		冷媒配管 ガス漏れ検査	×	窒素ガスにて4.15MPaの圧力をかけ て漏れ試験を行ってください。	
養生	×		冷媒配管 真空引き	×	冷媒配管のエアーパージを行って ください。	
冷媒配管工事	×	室外ユニットと室内ユニット間の 冷媒配管をお願いいたします。	荷造残材等 の処理	×		
電気配線工事	×	室外ユニットと室内ユニットのわ たり線および電源接続をお願いい たします。	現地試運転調整	0	試運転調整に必要とする電気・水・ 燃料は無償で供給願います。	
			運転指示	0	試運転時に行います。	

3. 保証期間

機器の保証期間は、試運転引渡完了日より1か年。ただし、エンジン本体および定期点検交換部品については、試運転引渡完了日より1か年または、運転時間2,000時間の短い方の期間となります。 (定期交換部品は、取扱説明書に記載。)

- (1) 耐塩害仕様室外機は、日本冷凍空調工業会標準規格 J R A 9 O O 2 1991 (空調機器の耐塩害 試験基準)に基づいています。
- (2) 「JRA耐塩害仕様」・「JRA耐重塩害仕様」の選定の目安

標準仕様は亜鉛被膜による防食性を有し、塗料との密着性を改善した溶融亜鉛メッキ鋼板(亜鉛鉄板)の使用等により、すぐれた耐食性を発揮します。

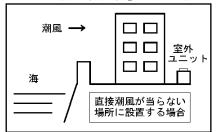
しかし、設置場所の多様化に伴い標準仕様のままでの対応の難しいケースも増えています。

このため、次のような設置場所で使用する場合には、さらに耐食性を向上させた「JRA耐塩害仕様」又は「JRA耐重塩害仕様」をご使用ください。

<設置場所>

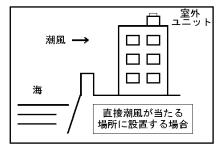
- ① 海岸線に隣接し、塩害を受けやすい場所
- ② 海岸線の工業地帯で塩害や煙害を受けやすい場所
- ③ 工業地帯ではないがゴミ焼却炉等の煙害を受けやすい場所
- ④ 交通渋滞地域で排気ガスの影響を受けやすい場所
- ⑤ 温泉地帯の硫化ガスの多い場所
- ⑥ 燃焼器の排気を吸込む場所
- ●JRA 9002では適用の方法として下記の様に記載されています。

「JRA耐塩害仕様」適用:潮風にはかからないがその雰囲気にあるような場所に設置する。



	海岸からの距離目安 300m 500m 1000m	備考
内海に面する地域	耐塩害仕様 ———	瀬戸内海
外海に面する地域	耐重塩害仕様 耐塩害仕様	
沖縄・離島	耐重塩害仕様	

「JRA耐重塩害仕様」適用:潮風の影響を受ける場所に設置する。



	30	 からの距離目 00m	安 1000m	備	考
内海に面する地域	耐重塩害仕様	耐塩害仕様		瀬戸	内海
外海に面する地域	耐重塩害仕様		耐塩害仕様		
沖縄・離島	耐重塩害仕様				

(単位:時間)

(3) 空調機器の耐塩害試験基準(JRA 9002) について

<適用範囲>

JRA 9002(空調機器の耐塩害試験基準)は、室外に設置される空調機器の外郭を構成する部品の 金属素地上、主として防食及び装飾の目的で塗装する部品の塗膜の試験方法について規定しています。

<試験項目と試験時間>

	試験項目	耐食性	耐湿性	促進耐候性
試験時間	JRA耐塩害仕様	480	360	500
試験時間	JRA耐重塩害仕様	960	720	500
参考	標準品	240	240	300

*評価基準詳細についてはJRA9002-1991を参照してください。

<据付上のご注意>

本仕様品を使用した場合でも、発錆に対して万全ではありません。

機器の設置やメンテナンスに際しては、下記の点に留意してください。

- JRA9002にも記載されておりますが、本仕様品を使用された場合でも下記のような配慮が必要です。
 - ①海水飛沫及び塩風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置すること。
 - (波しぶき等が直接かかる場所への設置は避ける。)
 - ②外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮(例えば室外ユニットには 日除け等を取り付けない)すること。
 - ③室外ユニット底板内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、底板内の水抜け性を損なわないように傾き等に注意すること。
 - ④海岸地帯の据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行うこと。
 - ⑤据え付け、メンテナンス等に付いた傷は、補修すること。
 - ⑥機器の状態を定期的に点検すること。(必要に応じて再防錆処置や部品交換等を実施する。)
 - ⑦基礎部分の排水性を確保すること。
- (4) 耐塩害仕様機種は次のラベルを貼付しています

JRA耐塩害仕様機種ラベル

JRA耐重塩害仕様機種ラベル

JRA耐塩害仕様

JRA耐重塩害仕様

(5) 水熱交換器ユニット耐塩害仕様表面処理一覧

			標準仕	様
	部 品 名 称	素 材	塩 害 仕 **	様
			重塩害仕	様
	外装パネル	溶融亜鉛メッキ鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 40μ m以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μ m以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚120μm以上
外	底フレーム	熱間圧延鋼板	カチオン電着塗装+アクリル焼付塗装	膜厚 35μ m以上
装			カチオン電着塗装+アクリル焼付塗装	膜厚 65μ m以上
•			カチオン電着塗装+アクリル焼付塗装	膜厚 95μ m以上
枠	固定金具	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし	
組			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μ m以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μ m以上
	支柱	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし	
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μ m以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
	電装箱	溶融亜鉛メッキ鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 40μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
電			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μ m以上
装	基板		防湿剤塗布	
			防湿剤塗布	
			防湿剤塗布	
ネジ	・ビス類	鉄・ステンレス	ジオメット処理またはメッキ・ステンレス	
			ジオメット処理またはメッキ・ステンレス	
			ジオメット処理またはメッキ・ステンレス	

機	重 名	水熱交換器ユニット
品	番	G500WHS1 · G710WHS1
リモ	コン	CZ-10RTGXA
マルチコン	・トローラー	CZ-10RT15G